

第 11 回 四国高等学校ライフル射撃競技選手権大会要項

- 主催** 四国高等学校体育連盟・徳島県教育委員会・四国射撃連合
後援 (財)徳島県体育協会・徳島市教育委員会・徳島市体育協会
主管 徳島県高等学校体育連盟・徳島県ライフル射撃連盟
- 1 期 日** 平成 24 年 6 月 16 日(土)～17 日(日)
- 2 会 場** 徳島市ライフル射撃場
徳島県徳島市内ノ御田 348-1 TEL(088)644-3955
- 3 競技種目** 10mS60MJ 個人・団体 10mS40WJ 個人・団体 BRS60MJ 個人・団体
BRS40WJ 個人・団体
- 4 競技規定** (社)日本ライフル射撃協会競技規則・ISSF 国際射撃連盟競技規則による。
- 5 競技方法** 各種目による団体戦・個人戦の実施
(1) 団体戦
① 団体戦はエアライフル種目(10mS60MJ・10mS40WJ) ビームライフル種目(BRS60MJ・BRS40WJ) 共に男女別に実施し、各種目共に 3 名の正選手と 1 名の補欠選手をもってチームを編成し、1 校 1 チームを原則とする。
② エアライフル種目とビームライフル種目の団体選手は同一の選手が兼ねることを認める。
③ 団体戦の順位は 3 名の正選手の合計得点をもって決定し、同点の場合は正選手 3 名の最終シリーズの合計得点の高い方を上位とする。
④ 団体戦の得点は本戦の競技得点を採用する。
(2) 個人戦
① 団体戦と個人戦に出場する選手は団体戦の得点をもって個人戦の得点とする。
② 個人戦においては上位 8 名の選手によるファイナルマッチを実施する。
③ 個人戦の得点は本戦の競技得点にファイナル得点を加えたものとする。
- 6 使用標的** エアライフル 9 号 G 標的及びビームライフル得点記録装置
- 7 参加資格** (1) 選手は学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 生徒は各県高等学校体育連盟加盟校の在校生で、当該競技実施要項により四国大会参加資格を得た者に限る。
(3) 年齢は平成 5 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は、1 回限りとする。
(4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 前期(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

(9) (社)日本ライフル射撃協会及び全国高等学校射撃部に選手登録をしている者。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 四国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

(3) ただし、上記(1)(2)について各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

9 参加制限 (1) 団体戦 男女各種目とともに各県3チーム以内とし、エアライフル種目とビームライフル種目の正選手を兼ねることが出来る。

(2) 個人戦 各県男女各種目8名とし、団体戦選手と兼ねることが出来る。

10 参加申込 (1) 申込方法 参加校は所定の申込書を2部作成し、各県専門委員長へ送付する。各専門委員長は取りまとめて1部は下記(2)へ、1部は所属高体連事務局へ提出する。

(2) 申込先 〒770-0003 徳島県徳島市北田宮4丁目13-6

城北高等学校 広瀬真太郎 宛

TEL (088)631-8105 FAX (088)632-7975

緊急の場合はFAXでも仮の申込を受け付けるが、必ず正式な参加申し込みを送付すること。

(3) 申込期限 平成24年6月8日(金) 必着

(4) 参加申込後の棄権 申込後の参加取り消しは、直ちに開催専門部に報告し、理由書を所属高体連宛に提出すること。なお納入した参加料の払い戻しはしない。

11 参加料 団体各種目 1チーム 15,000円 個人 1,600円

12 競技用具 (1) エアライフル種目における使用弾(4.5mm 鉛弾)及び公式練習で使用する標的は各自持参。

(2) 試合用標的は、日本公式10m9号G標的を使用し、主催者が支給する。

(3) ビームライフル種目で使用する機材は主催者が準備するが、公式練習等で使用するバッテリーは使用する各校が持参する。レンタル銃は基本的にないものとして各校が用意すること。

13 表彰 団体・個人ともに各種目1～3位者に賞状を授与する。優勝チーム及び個人優勝者にはメダルを授与する。

14 宿泊 (1) 宿舎については、開催県専門部が準備し配宿する。

(2) 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、参加申し込み同時に10(2)の申込先に申し込むこと。

(3) 宿泊料金 1泊2食 7,300円(税込7,665円)

※弁当を申し込んだ場合は、弁当代700円(税込)を別途支払う。

(4) 宿泊場所については後日連絡する。

15 日程 (1) 6月15日(金) 午後1時～4時 公式練習
午後1時～3時 用具・服装検査
午後3時～4時 監督者会議
午後4時～ 開会式
6月16日(土) 午前9時～ 第1日目競技
BRS60MJ 個人・団体 10mS40WJ 個人・団体 予選／決勝
6月17日(日) 午前9時～ 第2日目競技
10mS60MJ 個人・団体 BRS40WJ 個人・団体 予選／決勝
午後3時30分～ 閉会式

16 連絡事項 (1) 銃器の運搬には、細心の注意を払うこと。また、危害防止には十分注意すること。
(2) 射手手帳・空気銃所持許可証・日ラ会員証等必ず持参すること。忘れた場合は当該ページのコピー等でも許可する。

(3) 個人戦はファイナルマッチを実施する。

(4) 教習銃を使用する者は銃の保持者が必ず同行し、鎖等を持参すること。

(5) 本大会は段級審査を実施する。6月15日の監督者会議の際に申し込むこと。

(6) 参加各校はゼッケンを用意し選手の使用する競技用ジャケット背面につけること。

(7) 公式練習は6月15日(金)の午後1時からとする。

(8) 本大会は8月に開催予定の日韓高校親善大会四国ブロック予選会を兼ねる。

(9) 競技会会場へは、JR府中駅よりタクシーで約5分。